



活力伸ばすぐんぐん道路 魅力いっぱいわくわく道路

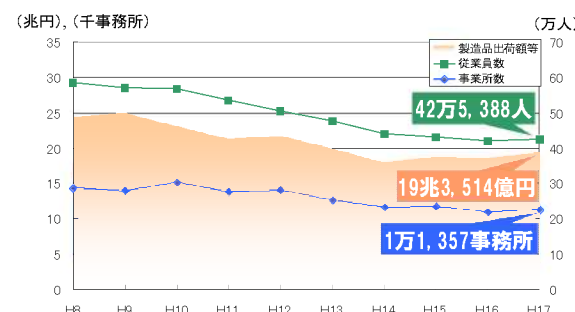
指標5. ICへの20分到達圏域

高速道路アクセス性向上による更なる活性化が求められています

長距離移動が求められる工業、観光は、減少傾向でしたが、近年回復に向かっています。

■神奈川県は工業は回復の兆し

製造品出荷額等、従業員数、事業所数全ての項目で減少傾向でしたが、近年回復の兆しが見られます。

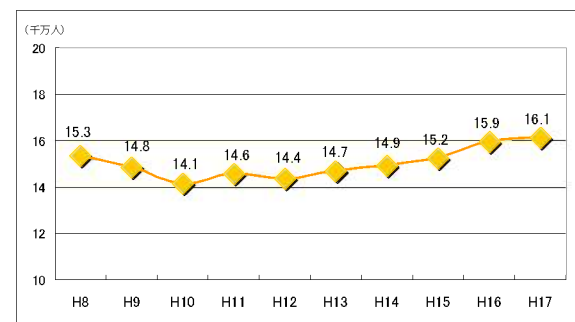


神奈川県の製造品出荷額・従業員数・事業所数の推移

出典：工業統計表（経済産業省調査統計部）

■神奈川県は観光入込客数は増加傾向

神奈川県の観光入込客数は減少が続いていましたが、近年は増加傾向です。

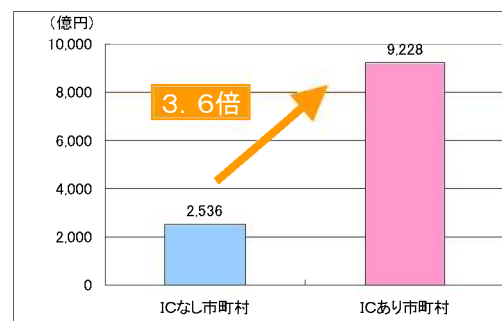


神奈川県の観光入込客数の推移

出典：神奈川県入込観光客調査報告書

■高速道路へのアクセス性向上による活性化

高速利用へのアクセス性が高い市町村では、製造品出荷額が高くなっています。



神奈川県のICの有無による製造品出荷額等の比較

出典：工業統計表（経済産業省調査統計部、平成15年）

■県内各地に、様々な観光資源を有す神奈川県

神奈川県には街、海、山等多様な観光資源が広域に存在し、アクセス性向上が求められます。



神奈川県の観光入込状況

出典：神奈川県入込観光客調査報告書（平成16年）



ICへの20分到達圏域は拡大しませんでした

平成17年度は、用地買収等を進めましたが、新たな自動車専用道路の開通がなかったため、ICへの20分到達圏域は現状維持となりました。



IC20分到達圏(H17)

成果指標	H16現況値	H17目標値	H17実績値	達成状況
ICへの20分到達圏域	60%	60%	60%	現状維持



高速道路ネットワーク整備を推進します

【さがみ縦貫道路（首都圏中央連絡自動車道）】

◆インターチェンジへの接続道路 海老名北IC（仮称）へのアクセス性向上



都市計画道路河原口中新田線（中新田立体）

寒川南IC（仮称）へのアクセス性向上



都市計画道路湘南新道



東名高速道路に連結するさがみ縦貫道路（海老名北JCT（仮称）付近）



今年度は早期供用をめざして事業を進めます

成果指標	H17実績値	H18目標値	【参考】H19目標値
ICへの20分到達圏域	60%	60%※	7割に向上

※平成18年度は、さがみ縦貫道路等の自動車専用道路の供用予定がないため、ICへの20分到達圏域の目標値は現状維持としています。



自動車専用道路の整備を推進しました

【さがみ縦貫道路（首都圏中央連絡自動車道）の整備状況】

区間	用地進捗率※
西久保JCT～海老名北JCT (L=9.4km)	93%
海老名北JCT～海老名北IC (L=1.9km)	96%
海老名北IC～相模原IC (L=10.1km)	81%
相模原IC～八王子南IC (L=14.7km)	61%

※平成17年度末時点



海老名北JCT（仮称）



愛川トンネル（仮称）坑口